

一般廃棄物処理施設整備に係る
生活環境影響調査
説明会

能代山本広域市町村圏組合

本日の内容

1. 事業の概要

2. 生活環境影響調査について

1. 事業の概要

施設の位置

場所: 秋田県能代市竹生字天神谷地
面積: 約5.2 ha



施設の概要

項 目		計画の内容
稼働目標年度		令和8年度
可燃ごみ処理施設	処理対象物	家庭系可燃ごみ、事業系可燃ごみ、可燃残さ
	処理能力	80 t/日 (40 t/日 × 2炉) (24時間連続運転)
	処理方式	連続運転式ごみ焼却炉 (ストーカ式)
	煙突高さ	59 m
不燃ごみ・ 粗大ごみ処理施設	処理対象物	家庭系不燃ごみ、事業系不燃ごみ、 家庭系粗大ごみ、事業系粗大ごみ
	処理能力	5 t/日 (5時間)
	処理方式	切断、破碎、選別

可燃ごみ処理施設

長さ: 約 78m、幅: 約 40 m

高さ: 約 28.4m

(地上5階、地下1階)

面積: 約 3,120m²

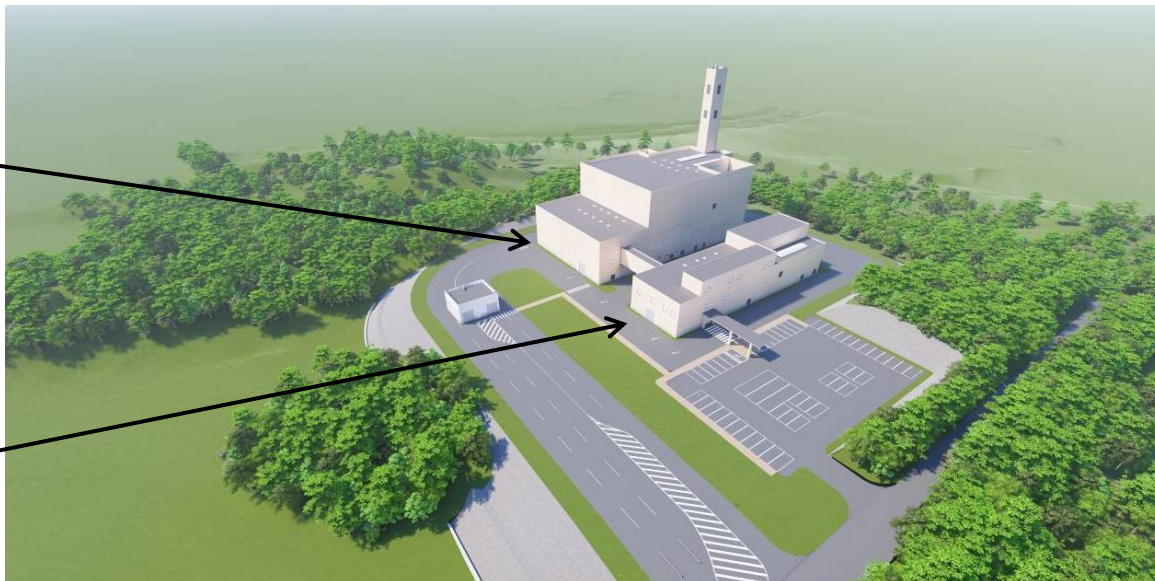
不燃ごみ・

粗大ごみ処理施設

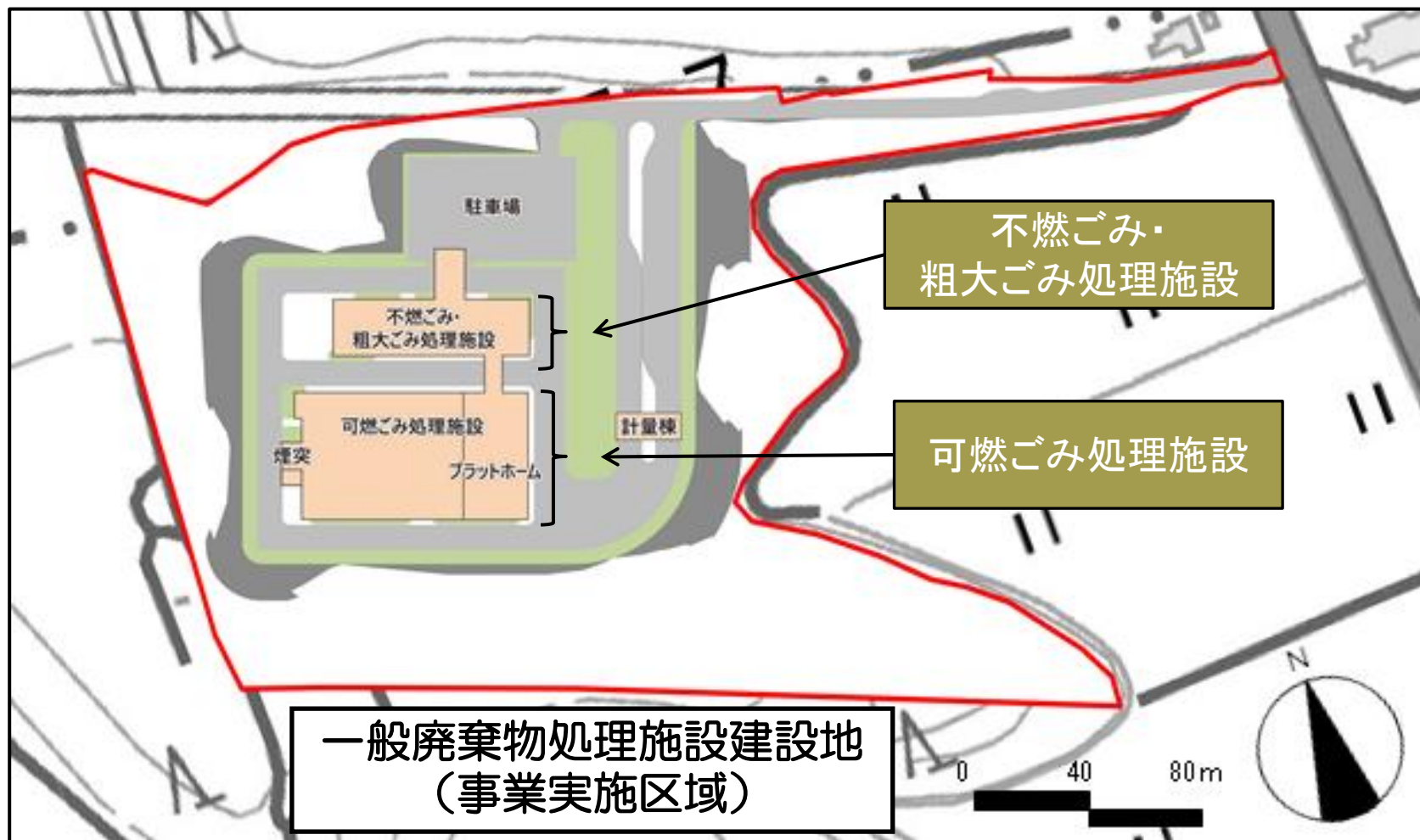
長さ: 約 60.5m、幅: 約 20m

高さ: 約 15.4m (地上3階)

面積: 約 1,210m²



施設の配置計画



2. 生活環境影響調査 について

- ① 選定項目等
- ② 生活環境影響調査の結果
- ③ 総合評価
- ④ 縦覧について

選定項目等

選定項目

調査・予測 事項	生活環境影響要因				
	煙突排ガスの排出	施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
大気質	○				○
騒音・振動			○		○
悪臭	○			○	
水質・底質		○			
土壌			○		

予測手法について

予測の基本的な手法



A) 計算やシミュレーションなどによる方法

B) 調査結果・事業計画・類似事例などに
基づいた方法

評価手法について

評価手法

基準・目標
との整合

法令などで定められた基準値を
クリアしているか。

回避・低減

ごみ処理施設が、生活環境に与える
影響に問題はないか。

生活環境影響調査の結果

現地調査期間、調査項目

1 年間：令和元年 8 月 1 日～令和 2 年 7 月 31 日

調査項目	令和元年(2019年)					令和 2 年(2020年)							調査期間 調査回数
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
地上気象													1年間連続
大気質													7日間×4季
騒音・振動													平日1日(24時間)
交通量													平日1日(24時間)
悪臭													1回×2季
水質・底質													1回×2季
土壌													1回×1季



悪臭調査



水質調査



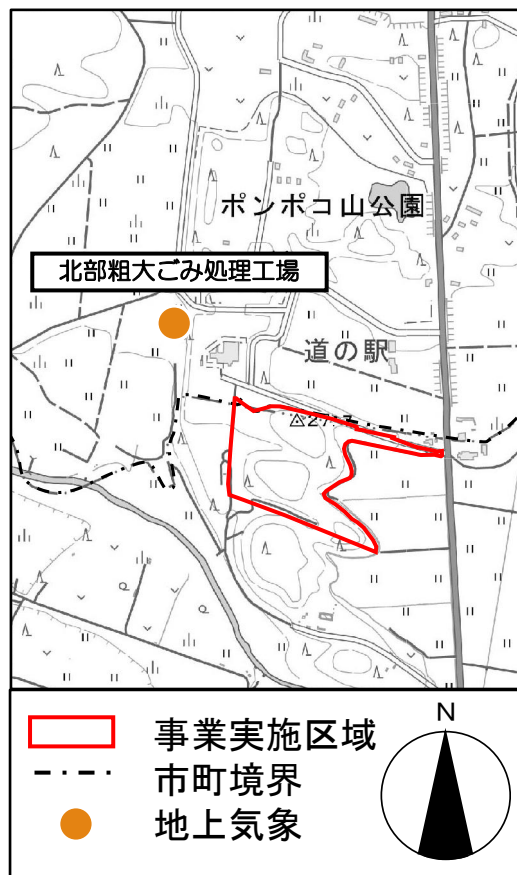
騒音・振動調査



大気質調査

気象 調査結果

風向・風速は、煙突や車両からの排ガス拡散の予測に使います。

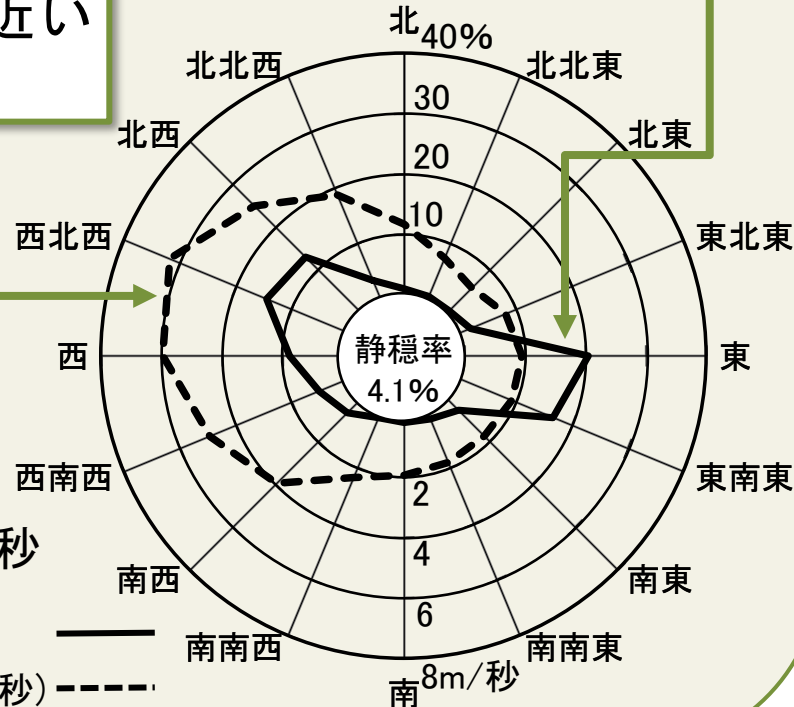


調査結果

特に冬場は、海から（西～北西）の風が多く、6 m/秒近い強風になります。

冬場以外は陸から（東～東南東）の風が多くなっています。

【1年間の風配図】



平均風速：3.5m/秒

風向出現頻度 (%)

風向別平均風速 (m/秒)

This map shows the geographical context of the project. Key locations include:

- 沼田土地改良区事務所** (Numata Land Reclamation Office) at the top.
- 事業実施区域北側 (みらいファーム)** (North side of the implementation area (Mirai Farm)) marked with a red triangle.
- ポンポコ山公園** (Ponpokoyama Park) in the center, marked with an orange square.
- 道ノ駅** (Michi no Eki) station.
- 事業実施区域南側 ((有)鈴木設備)** (South side of the implementation area ((Co.) Suzuki Equipment)) marked with a red triangle.
- 一般廃棄物処理施設建設地 (事業実施区域)** (General waste treatment facility construction site (Implementation area)) marked with a green star.
- 竹生字天神前** (Takekuni-ji Tenjinmae) at the bottom.
- 竹生小学校** (Takekuni Elementary School) at the bottom right.

Infrastructure shown includes **国道0号** (National Route 0), **JR五能線** (JR Gono Line), and **鳥形駅** (Torikata Station).

-

すべての項目、
地点で環境基準
以下

大気質 予測結果

煙突排ガスの排出による影響

年平均値(最大着地濃度地点)

項目	将来濃度 (年平均値)	付加率	日平均値の 年間98%値 又は2%除外値	環境基準等
二酸化硫黄 (ppm)	0.001069	6.5%	0.002	日平均値が0.04以下
二酸化窒素 (ppm)	0.001037	3.6%	0.002	日平均値が0.04～0.06 のゾーン内又はそれ以下
二酸化窒素(陸内) (ppm)	0.001034	3.7%	0.002	
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.015014	0.1%	0.038	日平均値が0.10以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.020139			年平均値が0.6以下
水銀 (μg/m ³)	0.002942			年平均値が0.04以下

1時間値(最大環境濃度)

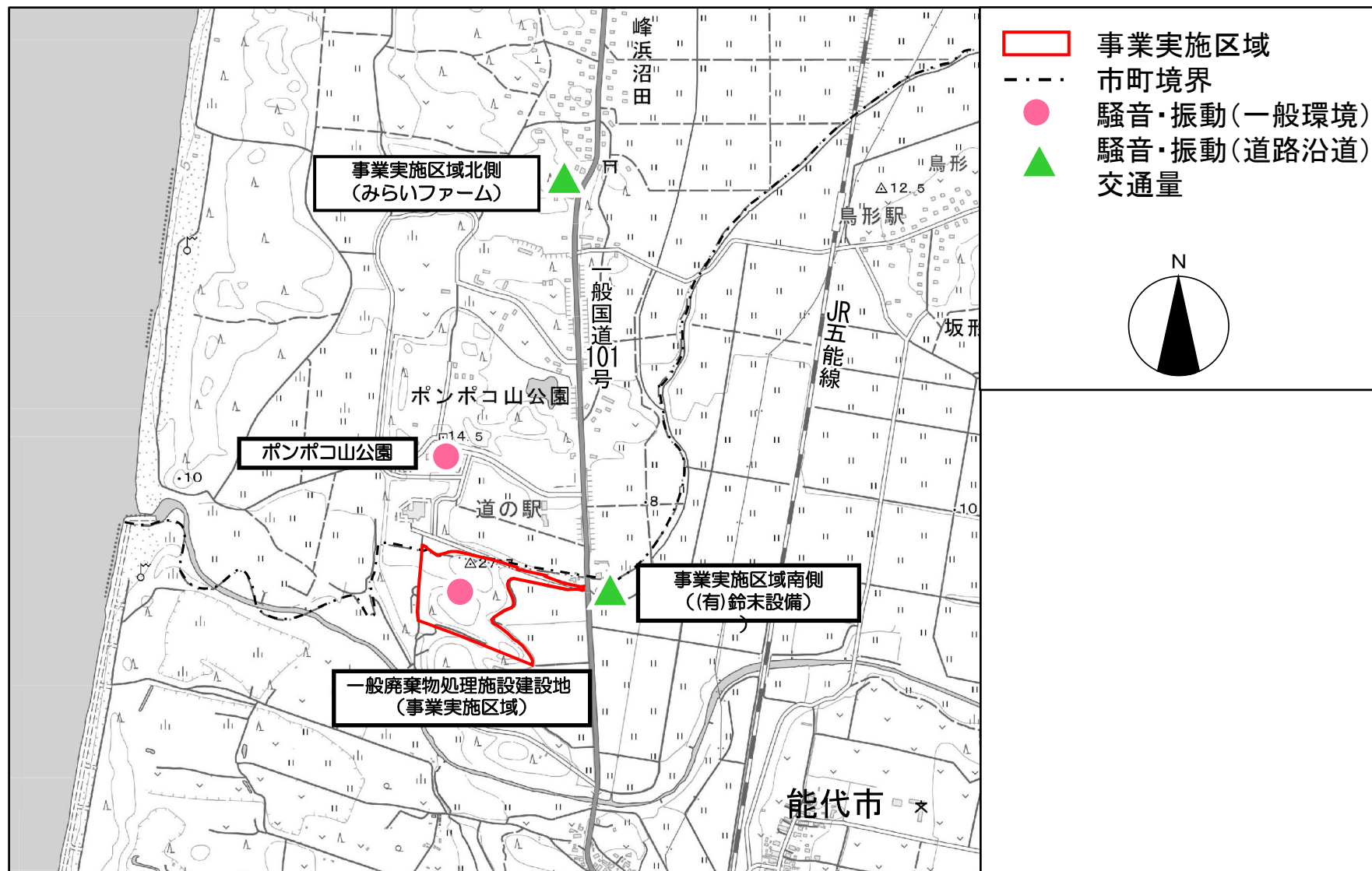
項目	将来濃度 (1時間値)	基準等	項目	将来濃度 (1時間値)	基準等
二酸化硫黄 (ppm)	0.0076	0.1以下	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.0175	0.20以下
二酸化窒素 (ppm)	0.0203	0.1～0.2以下	塩化水素 (ppm)	0.0086	0.02以下

大気質 予測結果

廃棄物運搬車両の走行による影響

調査地点	二酸化窒素 (ppm)			浮遊粒子状物質 (mg/m ³)		
	予測結果 (年平均値)	日平均値の 年間98%値	環境基準	予測結果 (年平均値)	日平均値の 年間98%値	環境基準
事業実施区域 北側	0.001868	0.010	0.06	0.015009	0.039	0.10
事業実施区域 南側	0.001742	0.010	0.06	0.012007	0.033	0.10

騒音・振動 調査結果



騒音 調査結果

調査結果

【一般環境】

昼間：43～50

夜間：41～43

【道路沿道】

昼間：69～70

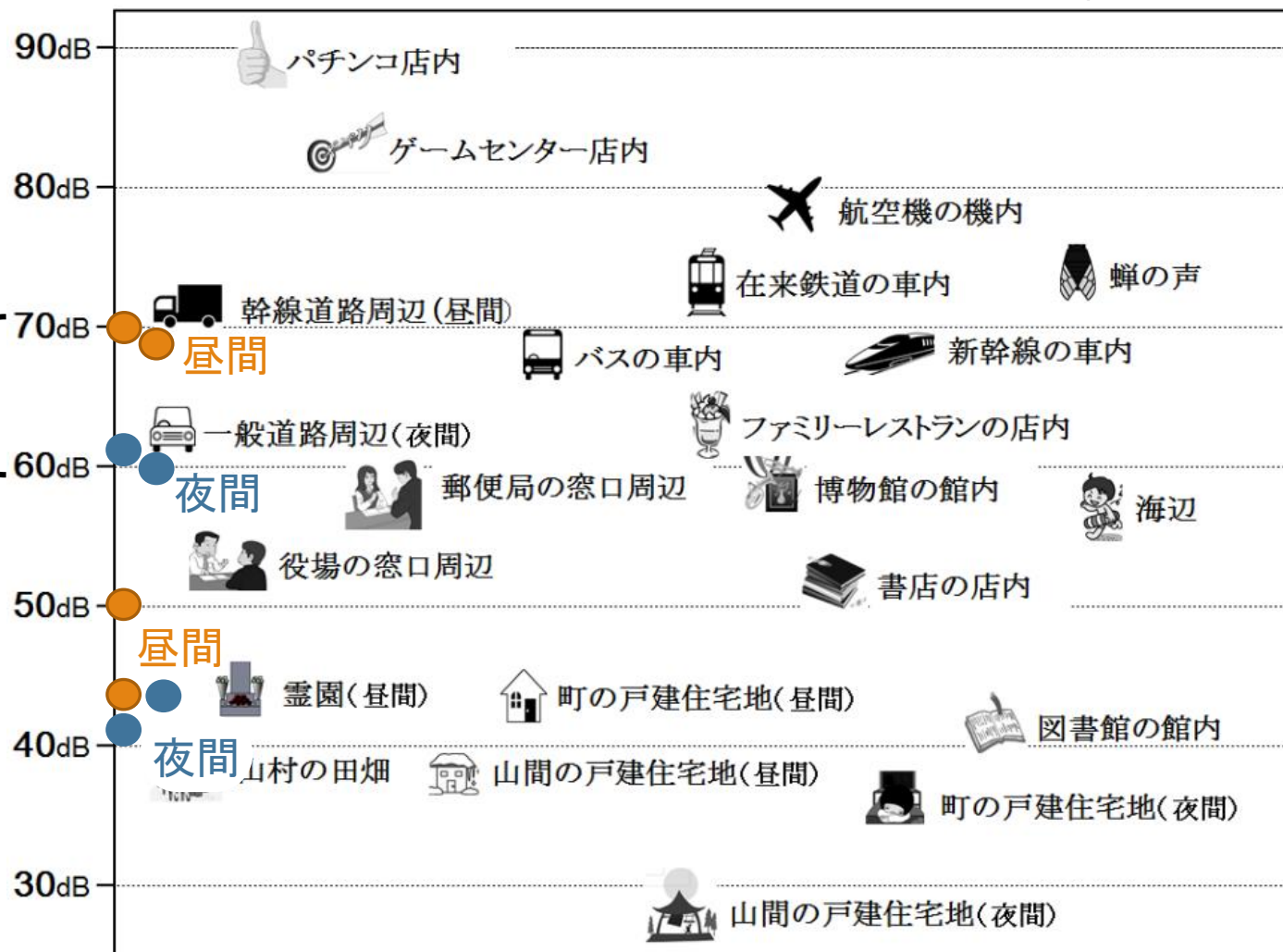
夜間：60～61

道路沿道騒音 調査結果

一般環境騒音 調査結果

【騒音の目安】

単位：デシベル



振動 調査結果

調査結果

【一般環境】

昼間：30デシベル未満

夜間：30デシベル未満

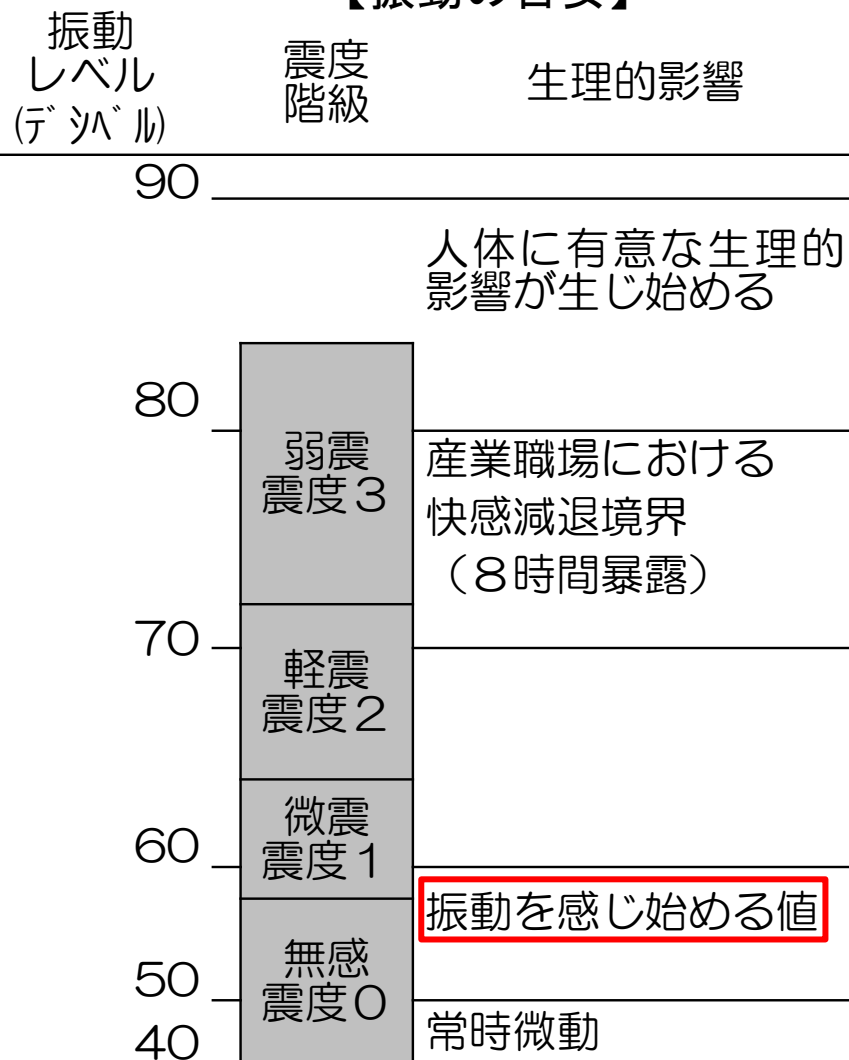
【道路沿道】

昼間：34デシベル

夜間：30デシベル未満

振動感覚閾値（人が振動を感じ始めるレベル）以下となっている

【振動の目安】



騒音・振動 予測結果

施設の稼働による影響

【騒音】

単位: デシベル

条件 \ 項目	騒音		
	現況騒音 レベル	予測騒音 レベル	公害防止基準
可燃ごみ処理施設のみ稼働	43	49	朝夕: 60 夜間: 50
可燃ごみ処理施設と不燃ごみ ・粗大ごみ処理施設が稼働	43	58	昼間: 65

【振動】

単位: デシベル

条件 \ 項目	振動		
	現況振動 レベル	予測振動 レベル	公害防止基準
可燃ごみ処理施設のみ稼働	30未満	46	夜間: 60
可燃ごみ処理施設と不燃ごみ ・粗大ごみ処理施設が稼働	30未満	50	昼間: 65

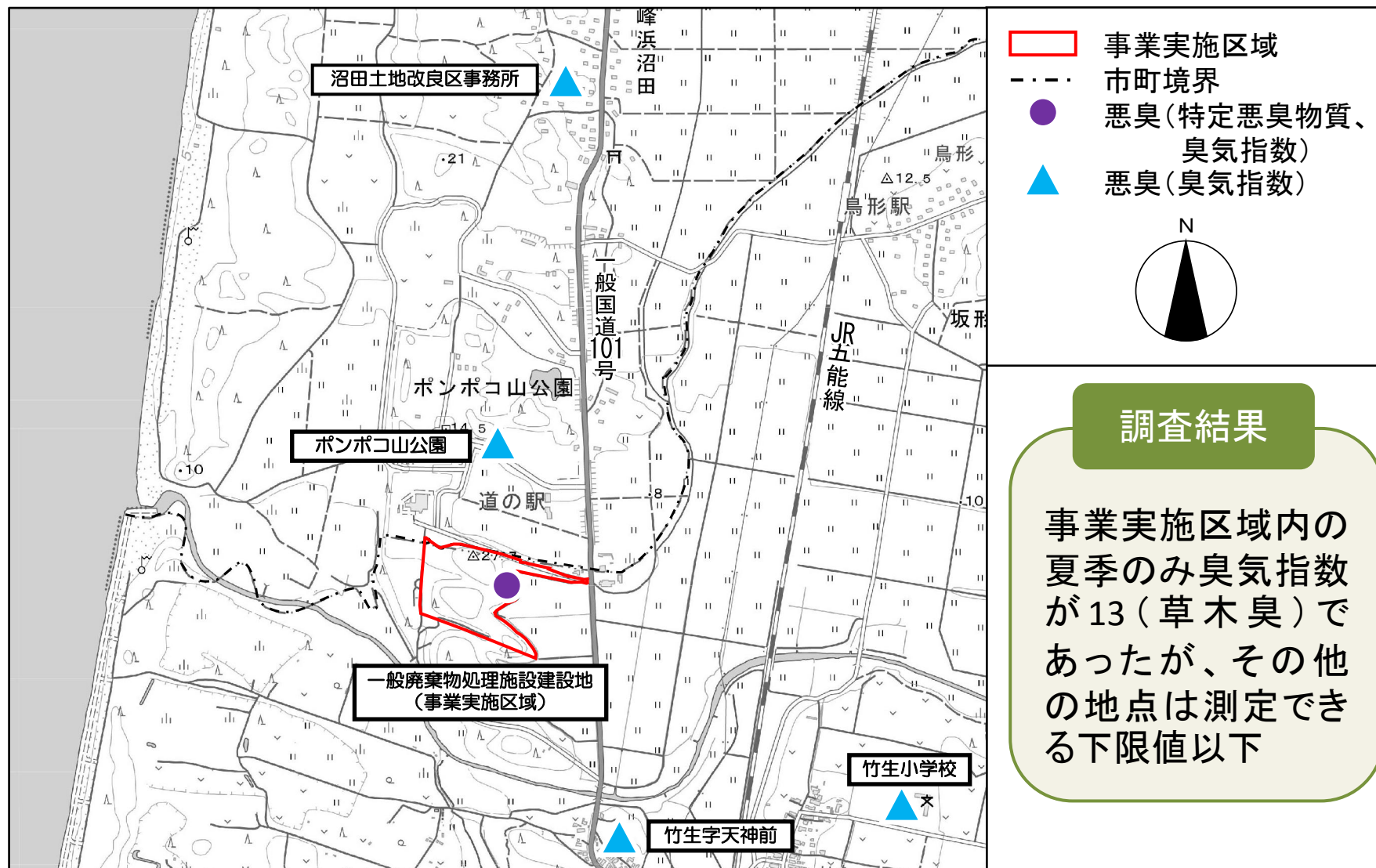
騒音・振動 予測結果

廃棄物運搬車両の走行による影響

単位：デシベル

条件 \ 項目	騒音			振動		
	増加量	予測騒音 レベル	環境保全 目標	増加量	予測振動 レベル	環境保全 目標
事業実施区域北側	0.1	70	70以下	0.2	33.0	昼間：65
事業実施区域南側	0.3	69	70以下	1.6	37.4	昼間：65

悪臭 調査結果



悪臭 予測結果

煙突排ガスの排出による影響

予測地点	アンモニア濃度の最大値 (ppm)	公害防止基準 (ppm)
最大着地濃度地点	0.0059	1 (敷地境界)

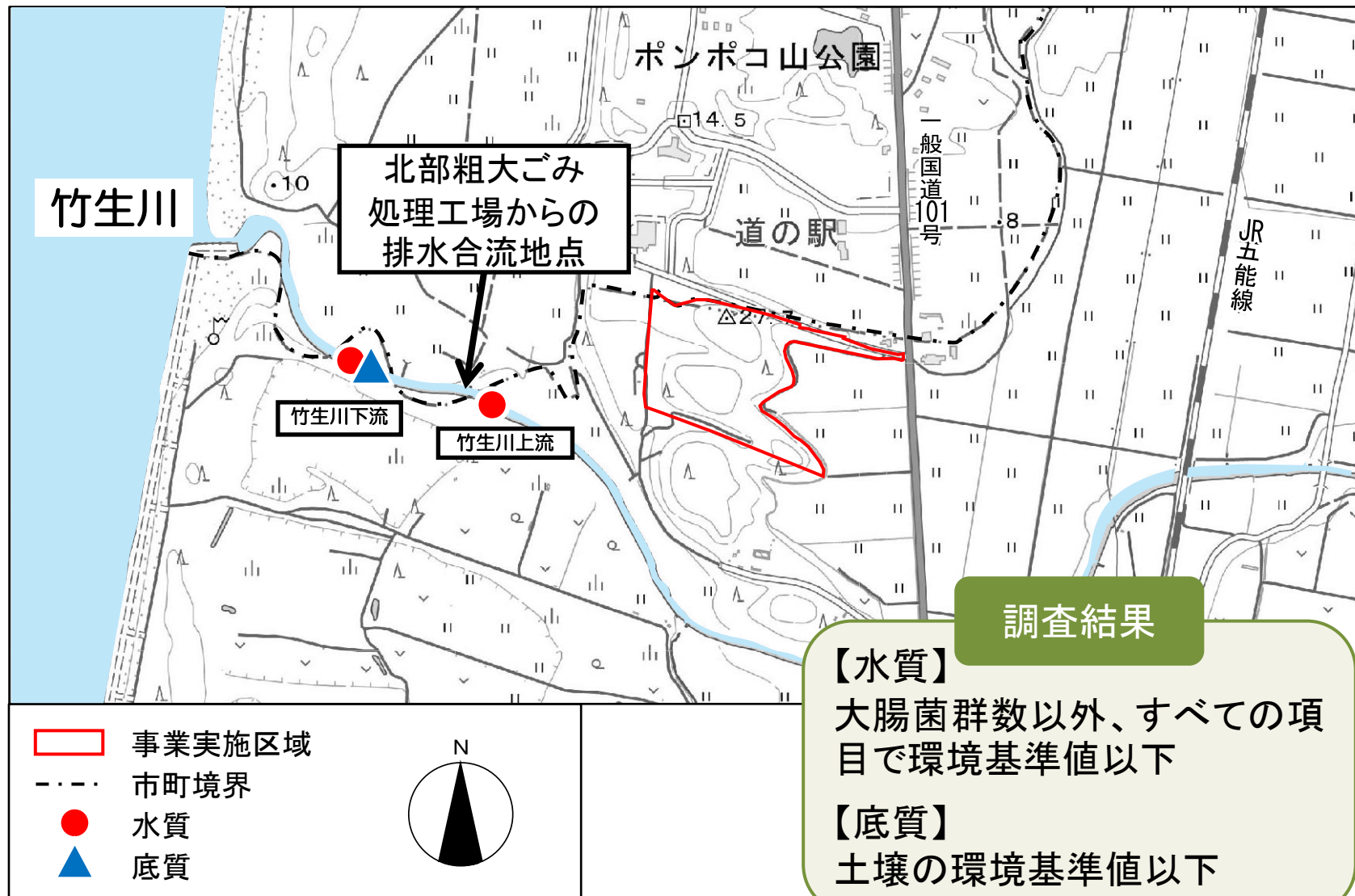
施設からの悪臭の漏洩による影響

類似施設（計画施設と同じシステムで同じ対策を講じている焼却施設）の調査結果により予測しました。

類似施設における臭気指数はいずれも10未満でした。

計画施設の周囲の人々が著しく不快を感じないと予測します。

水質・底質 調査結果

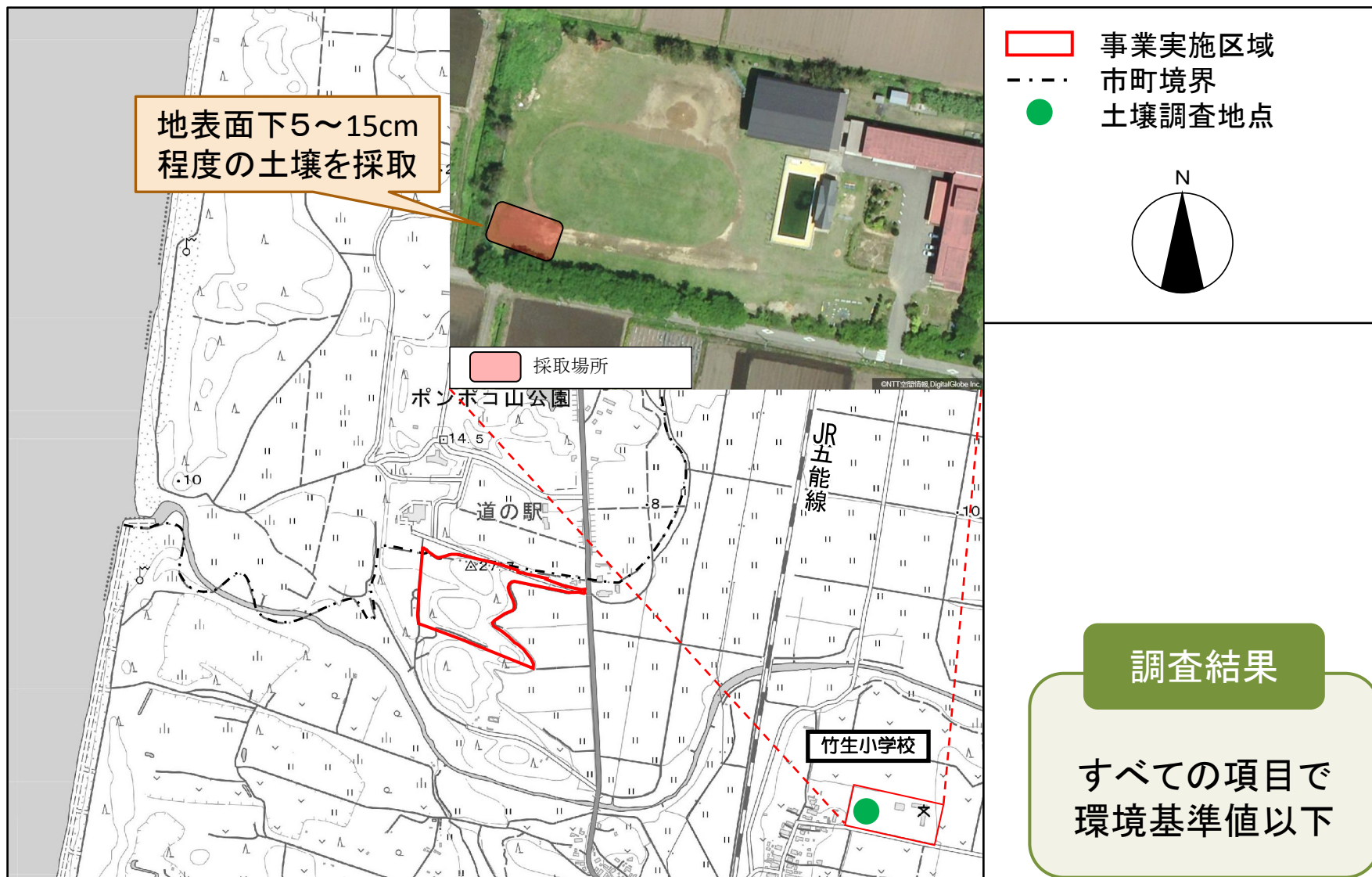


水質・底質 予測結果

施設排水の排出による影響

施設はクローズドシステム（無放流方式）であり、プラント排水・生活排水は施設外に排出されないため、水質・底質の値に影響はありません。

土壌 調査結果



土壌 予測結果

施設の稼働による影響

施設が30年稼働した場合における、土壌へのダイオキシン類の影響を予測しました。

予測地点	本事業による 土壌への付加量 (pg-TEQ/g)	寄与率	土壌中濃度予測結果 (pg-TEQ/g)	環境基準 (pg-TEQ/g)
竹生小学校	0.0078	0.14%	5.5502	1,000以下

主な環境保全対策

大気質

- ◎煙突から有害なガスが排出されないよう、フィルタや活性炭などを用いて対策を行う。
- ◎不要なアイドリングや空ぶかし、急発進・急加速などの高負荷運転防止等のエコドライブを徹底する。

騒音 ・ 振動

- ◎低騒音型の機器を採用する。
- ◎著しい騒音を発生する機器類は、騒音の伝播を緩和させるため、隔壁及び防音室を設ける。
- ◎騒音を発生する機器を設置する部屋の壁と天井には、吸音材を貼る。
- ◎振動が発生する機器は、十分な防振対策を施すこととし、著しい振動が発生する機器類は、振動の伝播を緩和させるため、緩衝材又は堅固な基礎を設ける等、振動が施設全体に及ばないように配慮する。
- ◎不要なアイドリングや空ぶかし、急発進・急加速などの高負荷運転防止等のエコドライブを徹底する。
- ◎廃棄物搬入車両等が一定時間に集中しないように、搬入時間を分散する。

主な環境保全対策

悪臭

- ◎プラットホームは臭気が外部に漏れない構造とする。
- ◎プラットホーム出入り口にはエアカーテンを設け、プラットホーム内の臭気の漏洩を防止する。
- ◎ごみピット投入扉は気密を保ち、臭気漏れのない構造とする。

水質

- ◎プラント排水及び生活排水についてはクローズドシステム（無放流方式）とし、建物外部に排出することはない。

総合評価

総合評価

本事業の実施により生活環境に及ぼす影響について、ごみ処理施設計画とその周辺地域の状況を考慮のうえ調査項目を選定し、現地調査を実施して予測、影響の分析を行いました。

現況把握、予測、影響評価の結果、ごみ処理施設の建設による周辺環境へ与える影響は、生活環境の保全に支障のないものと考えます。

縦覧について

縦覧について

生活環境影響調査書の縦覧方法

縦覧 期間	令和2年9月29日(火)～10月28日(水) ※いずれも開庁・開館時のみ
縦覧 場所	(1) 能代山本広域交流センター (能代市字海詠坂3-2) (2) 能代市役所本庁舎 行政情報コーナー (能代市上町1-3) (3) 藤里町役場 生活環境課 (山本郡藤里町藤琴字藤琴8) (4) 三種町役場 町民生活課 (山本郡三種町鶺川字岩谷子8) (5) 八峰町役場 総務課 (山本郡八峰町峰浜目名潟字目長田118)

インターネットによる電子縦覧

組合のウェブページからでもご覧になれます。



<https://www.noshiroyamamotokouikiken.jp/>

意見書の提出について

意見書の提出

提出先 提出方法	提出先への持参 郵送	能代山本広域市町村圏組合環境衛生課 〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂 3 番地 2
	FAX	0185-89-2420
	電子メール	l-kouiki@shirakami.or.jp
提出期限	持参の場合：令和2年11月11日(水)午後5時15分まで ※郵送、FAX及び電子メールの場合：令和2年11月11日(水)必着	

※ 縦覧期間中は、縦覧場所に意見書を投函する箱を設置しております。

ご清聴ありがとうございました。

－お問い合わせ先－

能代山本広域市町村圏組合

環境衛生課 環境衛生係

電話：0185-89-2426 FAX:0185-89-2420